

ご理解ご協力
ありがとうございます!!

戸別収集実験事業検証結果を公表

市では、戸別収集による影響や効果を把握するため、2025年4月より市内一部の地域を対象にした戸別収集の社会実験（戸別収集実験事業、以下「本事業」という。）を実施しています。

このたび、本事業をとおりて確認することができた影響や効果を報告書としてまとめました。

2026年度は、本事業の対象エリアを追加し、本市における“戸別収集のあり方”をとりまとめます。



報告書はこちら

1 戸別収集による影響や効果

排出量・組成調査、アンケート調査、意見交換会、収集職員へのヒアリング等を実施し、次のことが確認できました。

自治会等における影響や効果	・ ステーションの維持管理負担が軽減される。 ・ コミュニティは概ね維持されている。
個人（市民・事業者）における影響や効果	・ ごみの適正排出が行われる。 ・ ごみ出し負担が軽減される。 ・ プライバシーや防犯面への懸念が発生する。 ・ 鳥獣対策への負担が発生する。 ・ 戸別収集の継続実施を希望している。
市における影響や効果	・ ごみの適正排出に向けた普及啓発を強化できる。 ・ 収集業務における効率が低下し、負担が増加する。 ・ ごみの収集運搬費用が増大する。

2 今後のスケジュール

2026年度は、本事業の対象エリアでは戸別収集を継続するとともに、対象エリアを追加し、戸別収集による影響や効果の再現性や有効性を確認したうえで、本市における“戸別収集のあり方”をとりまとめます。

	2025年度	2026年度	2027年度
戸別収集実験事業の実施	実施 報告書作成	エリアを追加し、実施	あり方に 基づき 施策展開
戸別収集のあり方のとりまとめ		パブリック コメント等 あり方作成	